



1 月 20 日(木) 課題研究発表会(3AF)

農林科学科3年の生徒たちが、それぞれのテーマに沿ってまとめた課題研究の発表会が行われました。農業科学コースと森林科学コースの特徴的なテーマが選択され、様々な視点でとらえた研究がなされており、とても興味深い内容でした。今まで授業の集大成となる、素晴らしい発表ができました。



1 月 21 日(金) 原木搬出(IAF)

1 年農林科学科の生徒たちが原木搬出の実習を行いました。手作業での原木搬出は、腕力も体力も必要です。また、屋外での作業となるため寒さとの戦いでもありましたが、充実した 1 日となりました。



1 月 31 日(月) 縦割りホームルーム

就職や進学に励んできた3年生より、1・2 年生に向けて、経験談を話したりアドバイスを行う縦割りホームルームが実施されました。就職・大学や短大・専門学校・公務員の各分野に分かれて行われ、それぞれの分野に進んだ 3 年生が主体となってスライドや iPad を使用して説明を行いました。これから進路を決めていく 1・2 年生にとって、貴重な時間になりました。



1 月 31 日(月) 未来探求活動合同発表会

自然科学部、未来探求、農林科学科、福祉系列の生徒たちによる探究活動合同発表会が実施されました。発表の様子は zoom で配信され、生徒たちは各教室の電子黒板を使用して視聴しました。

生徒同士で協力しながら研究を進め、まとめ上げた成果を全校生徒に披露することができ、発表した生徒は、緊張しながらも堂々と発表していたのが印象的です。とても充実した発表会になりました。



2月2日(水) スイーツ試作会(ホテルレイクビュー水戸)

本校の農林科学科の生徒である鈴木彩乃さん、小室昂大さん、菊池花さん、齊藤修時さんが考案したデザートが、令和3年度第7回茨城県スイーツコンテストにおいて“ホテルレイクビュー水戸特別賞”をいただくことができました。今回、同ホテルの期間限定のイベントで実際にお客様に提供されることとなり、下の写真はホテルレイクビュー水戸で試作会を実施した時の様子です。皆さんもぜひ、足を運んでみてください。



令和3年度第67回青少年読書感想文全国コンクール茨城県高等学校の部 入賞

県内56校から128作品の応募があった読書感想文のコンクールにおいて、2iA 菊池茉莉さんが“優良賞”を受賞しました。また、2iA 菊池悠舞さん、齋藤直太郎さんが“入選”しました。

【優良賞 菊池茉莉さんからのコメント】

私が初めて読んだ純文学は、人間失格でした。読み始める前は、自分の中で少し難しそうなイメージのある作品だったので、読み切ることができるのか、自分では理解できないんじゃないかという不安がありました。しかし、私は人間失格で描かれる太宰の人生観に少なからず共感し、深く考えさせられることになりました。この小説を読んだことによって、私の見ることができる文学の世界が広がったことをとても嬉しく思います。

令和3年度第33回読書感想画中央コンクール茨城県高等学校の部 入賞

読書感想画コンクールでは県内31校から177作品の応募がありました。その中から、2iA 石井遥香さんが“佳作”、2iB 益子紗愛さんが“奨励賞”を受賞しました。また、2iA 菊池楓さん、成井優花さん、2iB 榊原あいりさん、外池里帆さんが“入選”しました。

【佳作 石井遥香さんからのコメント】

私はこの作品を描いていた時に一番大事にしていた事は、自分が満足するまで描くこととメインの虎に目が行くように描くことです。少しずつ人間の意識が薄れ虎として生きていくしかないと決意した表情を虎の神々しさと鮮やかな毛並みで表現し、目立たせるように描きました。

【奨励賞 益子紗愛さんからのコメント】

私も人の意見を聞くことが苦手なので山月記を読みとても怖いと思いました。優秀な主人公が人の話を聞かず自分のことだけを考え、自分の羞恥心から、人から離れ、離れられ、やがて自分自身が分からなくなり虎になってしまいました。私はプライドを持つことは大事だけれど、他人の話を聞く謙虚さが大切だと思いました。山月記を描いて、虎が怒っているようでどこか悲しそうな顔に見えるように工夫しました。

おめでとうございます！

